

未来へ！

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン
「今日のフォーカスチェンジ」第2645号
(2011年1月25日発行)より

りーちゃん(小5)が、横浜市青葉区小中高生ミュージカルに参加してきたのは、2年前のことでした。「すごく緊張して、ドアを開けたら、みんなが振り返って、いっせいに、『おはよう』って言ってくれて、ここって、ほかとはちがうと思った」最初の印象を、そんなふうに語ってくれました。

持ち前の明るさとまじめさで、すぐにみんなのなかに溶けこみ、今年の舞台でも、しっかりと演技を見せてくれました。ミュージカルが大好きになって、今年の公演では、さらにレベルアップをめざそうと、はりきっていたのです。

ところが、秋ころから、なぜかからだの調子が悪くなりました。いつまでたってもよくなるので、病院へ行くと、即入院を告げられました。それが昨年(2010年)の12月はじめのことでした。

「ミュージカルに参加できないかもしれない！」。りーちゃんの目に涙がにじみました。だって、本当に好きで好きで、今年の公演のあと、ワークショップにも、

地域のイベントでのミニ上演にも、欠かさず参加してきたくらいなのですから！

そして、その思いは、仲間たちも同じでした。これまで一緒にやってきたりーちゃんが出られないなんて！「りーちゃんをはげまそう！」みんなで、色紙に寄せ書きを書いて、送ることにしました。また、それだけでなく、ビデオレターをつくって、プレゼントしようということになりました。

せっかくだから、演劇仲間ならではのものにしたい。そこで思いついたのが、「人体文字」ともいうべきもの。数人が、ポーズを組み合わせて、ひとつずつ、文字をつくるのです。ワークショップでは、人気の高いメニューのひとつです。それで、りーちゃんへの応援メッセージをつくろうというわけです。

「お・う・え・ん・し・て・る・よ」1文字1文字を、それぞれのグループで相談してつくります。最後に、全員で、ハートのかたちをつくり、それを順に撮影しました。

それから、りーちゃんの好きな「未来へ！」をみんなで歌いました。今回のお芝居で歌われる歌です。

♪何が起きるか わからないけど
今ここにいる ここからはじまる
忘れちゃいけない 仲間がいるよ
思いつないで 未来へ向かおう

本当に、何が起きるかわからない。りーちゃんにとっても、仲間にとっても、予期しなかったこと。でも、どんなときでも、仲間がいる。絶対に、ひとりぼっちじゃない！ そんな思いをこめて、みんなでちからいっぱい歌いました。さらに、間奏になると、思わず、みんなの声があがりました。「りーちゃん、大好きだよー！」「顔晴れ〜！」「待ってるよー！」

ビデオカメラをかまえていた私の手が、ふるえそうになりました。こうして、ともにミュージカルをつくってきたことに、ちゃんと意味はあったんだなあと、思わずにはいられなかったのです。

約1か月後、りーちゃんは退院してきました。稽古場に、顔を見せると、みんなの歓声があがりました。「りーちゃん、お帰り！」「ただいま！」

りーちゃんの病気は、完治したわけではありません。これからも、お医者さんの指示にしたがって、治療をつづけていくこととなります。それでも、必要な対応をしていれば、日常生活も大丈夫だし、そして、ミュージカルなどの活動にも、ちゃんと参加できます。りーちゃんも、そのことを受け入れ、前向きに生きる意欲を燃やしています。

稽古が先にすすんでしまって、役につく

ことはできないけれど、全体で踊るダンスや歌には、加われることになりました。そう、今年のミュージカルにも、ちゃんと参加できるのです！

りーちゃんの大好きな「未来へ！」の歌。

♪大きな壁に はばまれたとき
自分の小ささ 泣きたくなるけど
忘れちゃいけない どんなときでも
ピンチはチャンス なんとかなるさまさに、そのとおりになったのです。

いま、りーちゃんは、みんなと全く変わらず、稽古に参加しています。いいえ、本当は変わっています。そう…。仲間とのきずなが、いっそう強くなったのです。

未来へ！ どんな困難があったとしても、明るく超えていけるということを、りーちゃんが教えてくれました。仲間のみんなが教えてくれました。

まもなく本番。りーちゃんと、仲間たちは、最高の笑顔で、舞台上に立ちます！

●日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、2003年11月1日創刊。2010年12月、2600号達成。3秒で読める携帯版もあり。無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>